

## ジュニア夢カレッジ

### 〜プロから学ぶ

### お仕事体験

子どもの頃、私たちはどんな「夢」や「憧れ」を描いていたでしょうか。その夢を叶えるべく、聖徳大学生涯学習研究所主催で、「ジュニア夢カレッジ」プロから学ぶお仕事体験」を十二月五日(土)六日(日)の二日間実施しました。この事業は、子どもと学生の双方のキャリア教育を目的としたものであり、「まっとうお仕事デパート」の発展型事業を前身としています。実施までの半年間、企画委員の学生(約十五名)と生涯学習研究所のスタッフ及び公募市民団体代表者とが両輪になって、議論しながら企画を進めてきました。

プロから学べるお仕事体験は全二十種類。学内から「看護師」「保育士」「医師」「建築士」「アーティスト」「服飾の仕事」「パティシエ」「絵本作家」、学外からは「野球選手」「シンガーソングライター」「振付師」「演奏家」「鉄道職員」「キャビンアテンダント」「エンジニア」「新聞記者」など、プロと学生とが共にプログラムを創り上げました。また、体験前には、「親子向けに「なぜ今働くか?」を考えるワークショップ」を行い、体験後には一同が集結し、「仕事について」をテーマとしたリフレクションを学生主導で行いました。



元プロ野球選手・屋鋪要氏による指導



「物の冷える仕組み」の実験(エンジニア体験より)

本事業の特色は、今回に  
関与したスタッフ(プロ・教  
職員・学生・地域)のすべて  
がボランティアとして活動  
したこと、学研(株)や新京成  
電鉄、伊勢丹等多数の企業  
から協賛・協力いただいた

ことです。参加した子ども  
や保護者の方からは多数の  
声寄せられました。今後も、  
生涯学習研究所では、  
地学連携や社会参画に結び  
つく事業を推進していきたい  
と思います。